

令和2年7月29日に発生した新型コロナウイルス感染症患者（172例目）に係る
積極的疫学調査の状況について【第1報】

令和2年7月30日

本県において、7月29日に確認された、新型コロナウイルス感染症患者（172例目）の積極的疫学調査について、現在までに判明した結果を以下のとおりお知らせします。

※本日発表の情報部分は、下線のとおり

【患者の概要（172例目）】

1 年代：70代

2 性別：男性

3 居住地：益子町

4 症状、経過

7月19日 発熱（38℃台）、咳、頭痛、痰あり。

7月21日 定期通院にて宇都宮市内の医療機関Aを受診。風邪薬を処方。

7月28日 症状改善しないため、再度医療機関Aを受診。CT検査、胸部エックス線検査の結果肺炎像あり、真岡市内の医療機関Bを紹介される。

7月29日 医療機関Bを受診。抗原検査の結果、陽性であることが判明。

現在の症状は発熱（37℃台）、咳、頭痛。県内の医療機関に入院。

5 行動歴

7月17日～27日 午前中に真岡市内の職場に勤務。帰宅後は自宅にて過ごす。

（7月18・21・24・26日は休暇を取り、21日の受診以外は自宅にて過ごす。）

7月28日 医療機関Aの受診以外は自宅にて過ごす。

7月29日 医療機関Bの受診以外は自宅にて過ごす。

※外出時は自家用車を使用し、基本的にマスク着用。

※その他、感染が疑われるような接触や行動はなし。

6 濃厚接触者等について

- ・濃厚接触者はなし。

7 今後の対応

- ・今後、新たに濃厚接触が確認された方に対しては、状況に応じてPCR検査の実施と健康観察及び外出自粛を要請します。

◆報道関係の皆様へ

本情報提供は、感染症予防啓発のために行っているものです。

報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に格段の御配慮をお願いします。